



12世紀末ごろの平沢寺（再現イラスト）
提供：嵐山町教育委員会

「武士の鑑」 畠山重忠展



平沢寺出土遺物
提供：埼玉県立嵐山史跡の博物館



模造 赤糸威鎧

出典：ColBase (<https://colbase.nich.go.jp>)

かがみ

展示監修

プロフィール **清水 亮** 埼玉大学教育学部准教授

1974年生まれ。

早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程史学（日本史）専攻単位取得退学。博士（文学）。2007年に埼玉大学に赴任。専門は日本中世史。特に中世武家政権・武士団を研究対象としている。

主な著書に『鎌倉幕府御家人制の政治史的研究』（校倉書房、2007年）、『中世武士 畠山重忠』（吉川弘文館、2018年）など。

去年のNHK大河ドラマ『鎌倉殿の13人』の主要登場人物であり、武蔵国の最有力武士・畠山重忠は、平安時代の末、埼玉県、今の深谷市で生まれたと考えられています。重忠の逸話は多く残され、清廉・剛力・音曲の才を兼ね備えた「武士の鑑」としてのイメージが定着していますが、その実像は必ずしも明らかではありません。本展示は、重忠を生み出した秩父平氏、畠山重能・重忠父子の活動や勢力基盤、重忠の心性に様々な資史料から迫るものです。

芳年武者无類 畠山重忠
出展：国立国会図書館デジタルコレクション

展示期間 2023年 2月 15日（水）から 27日（月）まで

時間 10:00~21:00 ※新型コロナウイルスの感染状況によっては変更となる可能性があります。
対象 一般 申し込み 不要
開催場所 OKEGAWA hon プラス+イベントスペース

入場無料

●お問合せ先
桶川市立中央図書館
電話：048-786-6353



おけがわマイン 3F
〒363-0022 埼玉県桶川市若宮1-5-2
OKEGAWA hon プラス+ イベントスペース
お問合せ先 ☎ 048-786-6353 桶川市立中央図書館

